

Title	編集後記 三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1982
Jtitle	哲學 No.75 (1982. 12) ,p.264- 264
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000075-0264

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

哲 学 第 75 集

—編 集 後 記—

今回は、近年になく多数の応募を頂き、応募締切り日以降の応募は御遠慮いただくこととなりました。途中辞退者もありましたが、11点という多数の論文を収め、質的にも充実したものにできたと思っています。会員各位の御協力に感謝致します。

☆

応募の資格・手続きに関し、委員会にて、次のように「申し合わせ」ました。
・応募は三田哲学会会員であること。
・大学院生は指導教授の推薦を得た上で応募し、完成論文は掲載許可を得た上で提出すること。
・学外会員は各専攻科専任教員の推薦を得たうえで応募すること。

☆

現在「第76集」の論文を応募中ですが、「募集のお知らせ」で既に御承知のように、「第76集」は'83年5月刊行の予

定です。5月及び11月の年2回刊行が、執筆、編集の両面で、最も無理がないと思われますので、今後この形式を定着してゆく方針です。

☆

掲載論文の体裁は従来通りです。

和文：本文400字詰原稿用紙40枚程度、注・文献リスト8枚、欧文レジメ200語。

欧文：本文A4タイプ用紙ダブルスペース19枚程度、注・文献リスト4枚、欧文レジメ200語。

この「第75集」をもちまして、編集担当幹事が交代致します。新幹事は人間科学専攻の三井宏隆さんです。よろしく御願い致します。2年間の4集、「第72集」よりこの「第75集」まで不手際により、多々御迷惑をおかけしたことと思います。皆様の御協力を感謝致します。

(末吉雄二)

三 田 哲 学 会 行 事 報 告

(1981年12月—1982年11月)

1981年

◇12月4日 公開シンポジウム「人間と風土」

パネラー 木原啓吉氏（千葉大学教授・環境政策学）

沢田允茂氏（本塾大学教授・哲学）

高橋潤二郎氏（ 同 ）・経済地理学）

司 会 山岸 健氏（ 同 ）・社会学）

◇12月10日 講演会「マルサス——自然科学と人間科学」

講師 A・フリュー氏（英国・リーディング大学教授）

1982年

◇7月16日 講演会「蘇州の中国庭園」

講師 宗像清彦氏（米国・イリノイ大学教授）

◇10月27日 昭和57年度三田哲学会委員会

幹事一部交代を承認 新幹事 編集担当 三井宏隆（人間科学）

会計担当 伊東裕司（心理 学）以上